平成25年度事業計画

(平成25年4月1日から平成26年3月31日)

I 基本方針

現在, 我が国は, 国・地方を通じた厳しい財政状況や本格的な人口減少, 超高齢社会の到来など, 社会のあらゆる面で大きな変革期を迎えており, 本県においても, 全国に先行して過疎化や高齢化が進行しております。

このような中、県においては、平成20年に「かごしま将来ビジョン」を策定し、すべての 県民が郷土に夢と誇りを持ち生涯を安心して過ごせるような「力みなぎる・かごしま」、「日 本一のくらし先進県」の実現に向けて、諸般の取組を進めています。

当公社は、この県政の方向に沿って、本県農業・農村の発展と豊かで安らぎのある県民生活の確保を図り、もって地域の振興に寄与するため、農地保有の合理化、畜産基盤等の整備、公の施設の管理運営、緑地等の景観維持等に関する事業を行うこととします。

また、当公社は、本年4月から新たに「公益財団法人鹿児島県地域振興公社」としてスタートします。

これまで以上に、役職員一丸となって事業実施の適正化に努め、公益法人としての使命・役割を果たして参ります。

Ⅱ 事業計画

1 公益目的事業1

(1) 農地保有合理化事業

農地保有合理化事業は、農業経営基盤強化促進法に規定された事業であり、当公社が この事業を行う農地保有合理化法人として県から指定されています。

農地保有合理化法人が有する「農地の中間保有・再配分機能」を活かして、規模縮小 や離農する農家等から農地を買い入れ、又は借り受け、意欲のある担い手農家にこれら の農地を売り渡し又は貸付を行い、当該担い手の経営規模の拡大を支援します。

なお、事業実施に当たっては、市町村段階で農地の利用集積を進めている農地利用集 積円滑化団体との連携を強化して進めてまいります。

また、県、市町村や県担い手・地域営農対策協議会など関係機関・団体と連携を図り ながら研修会等を開催するとともに、農地流動化情報の収集・伝達等の活動にも取り組 みます。

① 農地等売買事業

(単位: ha, 千円)

区分	件 数	面積	金額	備考
買入	5 0	2 5	130,000	
売 渡	5 0	3 5	170,000	

② 農地等貸借事業

(単位: ha, 千円)

区 分	件 数	面積	金額	備考
借入	3 5 0	7 8	80,000	
貸付	1 1 0	7 8	6, 500	

③ 関係機関・団体との連携

ア 農地保有合理化事業担当者研修会 1回(6月)

イ 県及び農地利用集積円滑化団体との連携

農地利用集積円滑化団体との協議、情報収集及び提供 随時

担い手・地域営農対策協議会農地利用部会 6回(隔月)

• 市町村農業公社連絡協議会(農地利用集積円滑化団体) 2回(6月·3月)

ウ 関係団体との連携

農地利用集積推進会議農業法人協会事務局連絡会 1回(3月)

2回(5月・10月)

(2) 畜産公共事業

畜産公共事業は、今後とも安定的に畜産の発展が見込まれる地域において、地域の核となる畜産経営体の育成や畜産物の安定的な生産を図るため、飼料基盤の開発整備や家畜飼養管理施設を整備するとともに、地域資源リサイクルシステムの構築により、畜産による環境汚染の防止と地域住民の生活環境保全に資するため、総合的な畜産環境整備を行う事業を進めます。

また, 畜産経営における低コスト生産体制の整備や国土資源の保全に資するため, 未 墾地・低利用地の山林原野等を草地, 飼料畑に整備する事業を行います。

○畜産公共事業全体概要

(単位:千円)

事 業 名	2	5年度	2 4 年度		事業費の増減	
事 未 1 	地区数	事業費	地区数	事業費	于宋真·沙伯以	
①畜産基盤再編総合整備事業	10	1, 906, 147	9	2, 203, 099	△ 296, 952	
②資源リサイクル畜産環境整備事業	3	1, 012, 685	4	789, 817	222, 868	
③草地開発整備事業(草地林地型)	1	49, 285	1	151, 565	△ 102, 280	
④畜産整備調査事業	2	3, 255	2	2, 500	755	
合 計	16	2, 971, 372	16	3, 146, 981	△ 175, 609	

① 畜産基盤再編総合整備事業

奄美第5地区など継続地区に、新たに第2姶良伊佐地区、きもつき地区を加えた 10地区において、草地・飼料畑造成、畜舎及び家畜排せつ物処理施設等を整備します。

○実施地区の概要

地区名	関係市町村	事業実施期間	25年度事業費	事業内容	備	考
奄美第5	徳之島町, 天城町, 伊仙	20~26年度	252, 246	草地・飼料畑造成,畜舎整備,		
	町,和泊町,知名町,与論			家畜排せつ物処理施設等		
	町					
南薩第1	枕崎市, 南さつま市, 南九	21~26年度	73, 199	草地・飼料畑造成,畜舎整備,		
	州市(川辺町,知覧町)			家畜排せつ物処理施設等		
第3川薩	薩摩川内市、さつま町	19~25年度	358, 270	草地・飼料畑造成、畜舎整備,		
				家畜排せつ物処理施設等		
北薩	薩摩川内市、さつま町	21~26年度	187, 412	草地・飼料畑造成、畜舎整備、		
				家畜排せつ物処理施設等		
舞鶴	阿久根市,出水市,長島町	24~28年度	143, 030	草地・飼料畑造成、畜舎整備、		
				家畜排せつ物処理施設等		
曽於第2	曽於市, 志布志市, 大崎	22~26年度	186, 806	草地・飼料畑造成、畜舎整備、		
	町,鹿屋市輝北町			家畜排せつ物処理施設等		
種子島	西之表市,中種子町,南種	22~26年度	245, 650	草地・飼料畑造成、畜舎整備、		
第2	子町			家畜排せつ物処理施設等		
三島	三島村	24~28年度	195, 822	草地・飼料畑造成、畜舎整備、		
				家畜排せつ物処理施設等		
第2姶良	霧島市,姶良市,湧水町,	25~29年度	219, 227	草地・飼料畑造成、畜舎整備、	新規	
伊佐	伊佐市			家畜排せつ物処理施設等		
きもつき	鹿屋市,垂水市,肝付町,	25~29年度	44, 485	草地・飼料畑造成、畜舎整備、	新規	
	南大隅町			家畜排せつ物処理施設等		
合 計	10地区		1, 906, 147			_

② 資源リサイクル畜産環境整備事業

川辺第4地区など継続地区に新たに大隅第6地区を加えた3地区において、家畜排せつ物処理施設等を整備します。

○実施地区の概要

(単位:千円)

地区名	関係市町村	事業実施期間	25年度事業費	事業内容	備考
川辺第4	枕崎市、南さつま市、南九	22~27年度	230, 127	家畜排せつ物処理施設整備等	
	州市				
大隅第5	曽於市、志布志市、大崎町	21~25年度	663, 616	家畜排せつ物処理施設整備等	
大隅第6	曽於市、志布志市、大崎町	25~29年度	118, 942	家畜排せつ物処理施設整備等	新規
合 計	3地区		1, 012, 685		

③ 草地開発整備事業(草地林地型)

甑地区において,草地・飼料畑造成,畜舎及び家畜排せつ物処理施設等を整備します。

○実施地区の概要

(単位:千円)

地区	区名	関係市町村	事業実施期間	25年度事業費	事業内容	備	考
魱		薩摩川内市甑地区(里町、	21~25年度	49, 285	草地・飼料畑造成、畜舎整備、		
		上甑町、鹿島町、下甑町)			家畜排せつ物処理施設等		
合	計	1地区		49, 285			

④ 畜産整備調査事業

奄美第6地区及び肝属中央第5地区で、畜産基盤再編総合整備事業等の計画策定に 係る調査を県の委託を受けて行います。

○実施地区の概要

地区名	関係市町村	事業実施	25年度	事業内容	備考
1001	X10 (14: 3 13	予定期間	調査事業費	7 17 1	VIII 3
奄美第6	奄美市、龍郷町、瀬戸内	26~30年度	1, 995	畜産基盤再編総合整備事業の	
	町、宇検村、喜界町			計画策定に係る調査業務	
肝属中央	鹿屋市、垂水市、肝付町、	26~30年度	1, 260	資源リサイクル畜産環境整備事	
第 5	南大隅町			業の計画策定に係る調査業務	
合 計	2地区		3, 255		

2 公益目的事業2

(1) フラワーパークかごしま管理運営事業

フラワーパークかごしま管理運営事業は、県民に花と緑に親しむ憩いの場を提供する とともに、花の生産と観光の振興を資するため、県からの指定を受けて、「フラワーパ ークかごしま」の管理運営を行う事業です。

管理運営に当たっては、県との基本協定書に基づき、利用者の安全確保を第一に、将来を見据えた園内の適切な管理や、利用者の多様なニーズに応えるためのイベントの企画など、設置目的である三つの機能を発揮できるよう努めます。

平成25年度は、これまでに引き続き樹木や花壇の適切な管理のほか、季節に応じた植物や品種の展示などを実施するとともに、5月のスプリングフェスティバルや8月のとうろうの夕べ、12~1月のウィンターフェスティバル(イルミネーション等)のほか、園芸教室やカルチャー教室などの催し物を通じて、利用者に満足していただける施設となるよう様々な取組みを進めてまいります。

① 25年度達成目標

ア 入園者数

167,000人(過去5年平均の102%) 420人(過去5年平均の102%)

イ 体験教室等受講者数

② 事業内容

項目	内 容
1 情報発信等	①的確・タイムリーな情報発信
	・開花状況やイベントをホームページで公開
	・年間を通じて,テレビ(1回/週)・ラジオ(1回/2週)
	によるフラワーパークかごしまの紹介
	・マスメディアや県内外の旅行代理店に対する訪問による
	PR, 情報提供
	・地元情報誌等への広告掲載など
	②平等な予約制度
	・体験教室などは、申込期間内の予約順位を原則
	③障害者や高齢者への配慮
	・車いす,ベビーカーの無料貸出
	・園内バスの優先利用
2 安心・安全	①事故・災害防止
な施設管理	・開園前の園内道路・駐車場の巡視清掃及び施設設備の点検
	・遊具・池を毎日職員が巡視し、目視及び触診での点検
	・休憩所・トイレ等の日常点検
	・園内バス,カート,車椅子等の日常点検
	・台風等の場合は、事前の防災対策と臨時休園等の安全対策の
	実施
	・入園者への不測の事態に備えて,施設賠償責任保険等に加入
	・AED設置と地元消防署の指導での避難・消火訓練の実施

項目	内容
2 安心・安全	②専門業者による点検
な施設管理	・浄化槽・消防設備・電気設備・ボイラー等の定期点検
	・夜間の管理事務所への不審者侵入防止対策の機械警備
3 適正な園管	①植物管理
理	・花壇は年3~4回の植え替えを基本に、花が途絶えることの
	ないよう比較的大きな五つの花壇の植え替え時期を調整
	・花木は開花終了時や秋冬期の剪定と適切な肥培管理、緑化樹
	等は剪定及び間伐
	・松は、無人ヘリコプター等による防除及び被害木の伐採
	・温室・屋内庭園は,熱帯亜熱帯の貴重な植物の適切な管理
	・園路・花壇周辺の雑草の草刈り
4 利用増進対	①イベント等の開催
策	・スプリングフェスティバル
	5月のゴールデンウィークの5月3~6日に、子供から大
	人まで楽しめるステージショーや、鉢物や花苗等の販売、
	寄せ植え教室等を実施
	・とうろうの夕べ
	8月3~18日に、ロウソクやLEDの灯ろうで園内を装飾
	し、土日は夜店の雰囲気を味わえるようなゲーム・出店を
	設置
	・ウインターフェスティバル
	12月7日~29日及び1月1~6日に, LEDを主体とした
	イルミネーションで園内を装飾し、12月21~25日には、大
	ホール内でのステージショーで、クリスマスムードを盛り 上げ、1月1日には正月らしい催し物を実施
	上り、1月1日には正月らしい惟し物を美旭 ②園芸教室等の開催
	・体験教室
	アートフラワーや、トールペイントなどのカルチャー教
	室を年7回、寄せ植えや挿し木などの園芸教室を年12回
	実施
	植物展示
	アジサイやハイビスカス、シクラメン等、季節に応じた
	花や花木などの展示を年11回開催
	③広報宣伝
	・上記各イベント毎に、テレビ・ラジオ・新聞等での告知
	・ポスターやパンフレットの配布
	・各関係機関への通年広報
	・県内外への旅行業者に対する誘客対策

項目	内容
5 地域との連	①地元イベントとの連携
携による運営	・当園を通過する菜の花マラソンへの協力
	・当園をコースにする菜の花マーチへの協力と参加者への園内
	誘導
	②学校等との連携
	・地域の学校等が主催する職場体験学習や、パーク施設を利用
	して行われる総合的学習、又は環境学習、花や自然とふれあ
	う体験学習や観察会の施設提供
	③地元関係機関との連携
	・県内生産者組織,地域の景観作りのためのさし穂・種子の譲
	渡, 栽培等に関する技術の提供
	・フラワーホール等の施設は、地域の植物関係同好会など関係機
	関団体の展示等の会場として積極的に提供
	④地元地域との広報
	・指宿地域観光推進協議会との連携による観光キャンペーンを
	広域に実施

③ 維持・補修

県からの委託に応じて, 園内道路, 施設等の補修工事を適切に遂行する。

工事場所	内容
園内道路	アスファルト舗装の剥離, クラック, 滑り易く危険な 箇所の表層舗装
西洋庭園 (喫茶店・あずまや)	施設鉄骨錆、柱水漏れ、外壁汚れ塗装剥離の塗装仕上げ・シーリング打替え
ジャングル花の谷(高倉)	茅の腐れの葺き替え
フラワーホール昇降機	昇降台鉄板取替、転落防止手摺り設置・塗装
友好の森 (休憩所)	丸柱腐食、鉄骨腐食の取替・塗装

(2) 公園等管理運営事業

公園等管理運営事業は、県民の豊でやすらぎのある生活を確保するため、県や市町村 の指定を受けて県立公園や市町村施設の管理運営を行う事業です。

管理運営に当たっては、県や市町村との基本協定書に基づき、巡視活動や清掃を徹底 し、安全で快適な公園環境を提供するとともに、管理に携わる一人一人が各公園や施設 の特性、役割を十分理解し、地域に因んだイベントを実施するなど、地域や利用者から 信頼される管理運営に努めます。

平成25年度は、引き続きキャンプ場の通年開園とオフシーズンの利用料金の割引や 利用者のニーズに合った閉園時間の延長など利用者の利便性の向上を図るとともに、魚 料理・ピザ作り・トールペイントの教室など各公園のコンセプトにあったイベントの実 施や公園周辺のボランティア団体と連携して七夕飾りやジャンボ門松を設置するなど, 満足していただける施設となるよう様々な取組みを進めてまいります。

また、都市緑化フェアーで広まった県民の緑化活動をさらに推進するため、県内各地 のボランティア団体の緑化活動の支援や都市緑化意識の普及・啓発に取り組んで参りま す。

① 県立公園の管理運営

吹上浜海浜公園,大隅広域公園,北薩広域公園の管理運営

ア 25年度達成目標

i 入園者数

931,000人(過去5年平均の102%)

ii 体験教室等受講者数 36,300人(過去5年平均の102%)

イ 重業内突

項目	内容
1 情報発信等	①的確・タイムリーな情報発信
	・公園のイベントや予約状況をホームページで公開
	・ブログの更新,ライブカメラによる天気情報の発信
	・施設独自のポスターの作成・配布
	・マスメディアへの情報提供
	②平等な予約制度
	・施設の利用順位は,申込み期間内の予約順位を原則
	③障害者や高齢者への配慮
	・ 園路等の段差解消
	・車いす,ベビーカーの無料貸出
2 安心・安全	①事故・災害防止
な施設管理	・巡視活動による異常個所,不審者の早期発見。異常個所
	は,安全が確認出来るまで施設利用中止
	・休憩所・トイレ等の日常点検
	・遊具については,巡視員による日常点検,専門業者によ
	る点検(1回/年)
	・AEDの設置と地元消防署の指導による研修会の実施

項目 内 容 2 安心・安全 ②専門業者による点検 ・専門的知識,取扱資格を要する浄化槽等の施設の外部委託・夜間の管理事務所への不審者侵入対策として,機械警備を実施・キャンプ場利用者の安全管理のため,警備員を配置 3 適正な園地 ①実績データーに基づく園地管理・鹿児島県から提示された管理基準を満たす。・利用頻度の高いエリアの芝刈りや除草の回数を増やす。		Pi 台
・専門的知識、取扱資格を要する浄化槽等の施設の外部委託 ・夜間の管理事務所への不審者侵入対策として、機械警備を 実施 ・キャンプ場利用者の安全管理のため、警備員を配置 3 適正な園地 ①実績データーに基づく園地管理 ・鹿児島県から提示された管理基準を満たす。	カル・カギー	②専門業者による点検
・夜間の管理事務所への不審者侵入対策として、機械警備を 実施 ・キャンプ場利用者の安全管理のため、警備員を配置 3 適正な園地 ①実績データーに基づく園地管理 管理 ・鹿児島県から提示された管理基準を満たす。		
実施		
・キャンプ場利用者の安全管理のため,警備員を配置 3 適正な園地 ①実績データーに基づく園地管理 管理 ・鹿児島県から提示された管理基準を満たす。		
3 適正な園地 ①実績データーに基づく園地管理管理 ・鹿児島県から提示された管理基準を満たす。		
	適正な園地	
・利用頻度の高いエリアの芝刈りや除草の回数を増やす。	管理	・鹿児島県から提示された管理基準を満たす。
		利用頻度の高いエリアの芝刈りや除草の回数を増やす。
・樹木の特性を考慮した施肥、剪定の実施		・樹木の特性を考慮した施肥,剪定の実施
②樹林・竹林・松林の管理		②樹林・竹林・松林の管理
・定期的に間伐による景観の保持		・定期的に間伐による景観の保持
・不良木、被害木の除伐		・不良木,被害木の除伐
③耕作地の管理		③耕作地の管理
・園内の田畑を適正に管理し、地元小学生の田植え体験、オ		・園内の田畑を適正に管理し、地元小学生の田植え体験、来園
者の収穫体験等に活用		者の収穫体験等に活用
4 利用増進対 ①施設利用機会の拡大	利用増進対	①施設利用機会の拡大
策 ・利用者のニーズにあった閉園時間の延長	策	・利用者のニーズにあった閉園時間の延長
・キャンプ場の通年開園とオフシーズンの利用料金30%害		・キャンプ場の通年開園とオフシーズンの利用料金30%割引
・有料施設(カート場、プール、レンタサイクル)の無料関		・有料施設(カート場、プール、レンタサイクル)の無料開放
デイの実施		デイの実施
②イベントの実施や誘致		
		・魚料理教室やピザ作り、トールペイント教室など各公園の
コンセプトにあったイベントを180回実施		
・交通規制や選手の安全確保の観点から好評となっている		
マラソン大会、駅伝大会の誘致		
		・県内では数少ない天然芝コートの特性を生かし、サッカー大
会やラグビー大会を誘致		
		・マリンポートにおいて、写真撮影会や凧作り体験会、ぜんざ
い無料配布等のイベントを実施		
③サービス向上の取組		・キャンプ場宿泊者を対象としたドングリクラフトや竹細工体
験会、竹の子掘り体験会等を実施		
		・季節感を感じる公園運営を目指し、七夕飾りやジャンボ門松
を設置		
5 地域との連 ①NPO団体等との連携	地域との連	- 7 - 1
	•	・地元NPO法人等との連携によるクライムアップツリーや
星空観察会等のイベント実施。	W1-00 0 7 E E	
・ボランティアによるホタルの飼育や清掃活動		
②地域との連携		
・地域との連携による祭りやコンサートの実施		0 = //
③周辺施設との連携		
・福祉施設や農業高校からの花苗の購入		

② 市町村施設の管理運営 南さつま市人工芝サッカー場,さつま町かぐや姫グラウンドの管理運営

ア 事業内容

/ 事業內谷	
項目	内容
1 情報発信等	①的確・タイムリーな情報発信
	・予約状況をホームページで公開
	②平等な予約制度
	・施設の利用順位は、申込み期間内の予約順位を原則
2 安心・安全	①事故・災害防止
な施設管理	・巡視活動による異常個所,不審者の早期発見。異常個所
	は、速やかな修繕と立ち入り禁止措置
	・休憩所・トイレ等の日常点検
	②専門業者による点検
	・専門的知識,取扱資格を要する浄化槽施設については,
	専門業者に委託し適正な管理を実施
3 適正な園地	①人工芝サッカー場の管理
管理	・南さつま市から提示された管理基準を満たす。
	・専用マシンによるブラッシング、ゴムチップの補充
	②かぐや姫グラウンドの管理
	・さつま町から提示された管理基準を満たす
	・冬芝播種による緑の芝生の維持
	・競技種目に応じた芝生の刈り込み高さの調整
	・知識と経験に基づく散水、施肥、殺菌剤等の撒布
	・痛みの激しい個所の補植によるグラウンドコンディション
	の維持。
4 地域との連	①地元との連携による大会の誘致
携による運営	・県立公園と合わせて多くのコートを有する特色を生かし、
	小学生から社会人までのサッカー大会やラグビー大会を
	誘致

③ 花と緑のまちづくり

全国都市緑化かごしまフェアを契機にして、花と緑の豊かなまちづくりを推進

ア 事業内容

項目	内 容
花・緑のまちづ	①県民への都市緑化意識の普及・啓発
< b	・園芸教室,講演等の実施
	・花苗・種子等の提供
	②都市緑化フェア参加ボランティア団体の緑化活動支援
	・ボランティア団体の組織化(連絡協議会の設置)と
	活動拠点(事務局)担当

項目	内 容
花・緑のまちづ	・播種・育苗個所の提供
くり	・花苗・樹木苗の提供
	③都市緑化フェア記念事業の実施
	・各種ガーデニングコンテストや記念植樹事業等の実施

3 収益事業

(1) 緑地等管理受託事業

鹿児島県や市町村、団体等の委託を受けて、県内の緑地や花壇、修景施設等を管理する事業です。

効率的な作業と経費縮減に努め、収益の確保を図ります。

25年度は、ふれあいとゆとりの道づくり(路傍樹育成保全)委託をはじめとする11地区を受託する計画です。

(単位: ha, 千円)

委託元	地 区 名	事業量	金額	備考
鹿児島県	ふれあいとゆとりの道づくり			
	(路傍樹育成保全)委託	24. 11	100, 800	
"	鹿児島空港周辺用地修景施設			
	管理業務委託	1.40	10, 815	
"	鹿児島港臨港道路公園緑地管理			
	委託(1工区)	13.00	27, 300	
,,,	マリンポートかごしま管理業務			
	委託	10. 30	33, 075	
,,,	県庁舎花壇管理業務委託			
,,,		0. 20	5, 775	
,,,	県農業開発総合センター花き部			
,,	敷地 外周除草業務委託	0. 26	273	
,,,	工業用水道部場内管理業務委託			
,,,		0.40	525	
"	加世田日吉自転車道線管理業務			
,,,	委託	1. 58	1, 365	
県文化振	上野原縄文の森園地管理業務			
興財団	委託	25. 00	21, 525	
,,,	霧島アートの森園地管理業務			
,,,	委託	13.00	18, 060	
鹿屋市	鹿屋市道黒羽子線等植樹帯管理			
	委託業務	0.43	714	
	合 計	89. 68	220, 227	

(2) フラワーパーク売店運営事業

来園者(地元,県内,県外)の多様な要望に応えるため,本県の特産品や地元産品, 鉢物等を陳列・販売を行う事業です。

来園者のニーズを踏まえた品揃えをすすめ、収益の確保を図ります。

(3) 駐車場等運営事業

にわ都市駐車場及び名山駐車場の運営や、公社ビルの空きスペースを賃貸し、収益の 確保を図ります。

駐車場等	内 容 等
にわ都市駐車場	月極駐車場
	時間貸し駐車場
	セブンーイレブン鹿児島南栄5丁目店
名山駐車場	月極駐車場
	土日等デパートへ貸付
公社ビル	ファミリーマート鹿児島市役所前店
	鹿児島頭脳センター

Ⅲ 平成25年度収支予算書

1 収支予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

_				1							: 千円	
	科		目	当	年	度	前	年	度	増	減	
I		味財産増減の部										
		常増減の部										
	(1)	経常収益										
		基本財産運				304						
		特定資産運	用益			30,581						
		事業収益				62,986						
		受取補助金	等		2,2	43,414						
		雑収益				1,382						
		経常収益計			4,1	38,667						
	(2)	経常費用										
		事業費			4,1	09,969						
		管理費				23,786						
		経常費用計			4,1	33,755						
		評価損益等	調整前当期経常増減額			4,912						
		評価損益等	+			0						
		当期経常増殖	咸額			4,912						
		常外増減の部										
	(1)	経常外収益										
		引当金戻入				1,622						
		経常外収益計				1,622						
	(2)	経常外費用										
		固定資産除	却損			1,593						
		経常外費用計				1,593						
		当期経常外	増減額			29						
		税引前当期-	一般正味財産増減額			4,941						
		法人税、信	主民税及び事業税			71						
		当期一般正明	味財産増減額			4,870						
		一般正味財			4,2	17,021						
		一般正味財	産期末残高		4,2	21,891						
П	指定正明	味財産増減の部										
		基本財産運	用益			304						
		基本財産	受取利息			304						
		特定資産運	用益			3,839						
		特定資産	受取利息			3,839						
		一般正味財	産への振替額		$\triangle 3$	03,143						
		一般正味	財産への振替額		$\triangle 3$	03,143						
		当期指定正明	 床財産増減額		$\triangle 2$	99,000						
		指定正味財	産期首残高		3	18,160						
		指定正味財	産期末残高			19,160						
Ш	正味財産	産期末残高			4,2	41,051						

2 収支予算書内訳表(総括)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

	科	目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	(単位:千円) 合計
т ,			ム血ロの事業会計	以無事表守云訂	伍八五 訂	口 前
		お増減の部				
1.	. 経音 (1)	経常収益				
	(1)		304	0	0	304
		基本財産運用益特定資産運用益		-	12.202	
		事業収益	17,189		13,392	30,581
		受取補助金等	1,561,699 2,243,414		0	1,862,986
		建 収益	, ,	0	1 000	2,243,414
			70	201 207	1,203	1,382
	(0)	経常収益計	3,822,675	301,397	14,595	4,138,667
	(2)	経常費用	0.040.555	041 010		4.100.000
		事業費	3,848,757	261,213	0	4,109,969
		管理費 (4) ## P.31	0	0	23,786	23,786
		経常費用計	3,848,757	261,213	23,786	4,133,755
		評価損益等調整前当期経常増減額	△26,081	40,184	$\triangle 9,191$	4,912
		評価損益等計	0	40,164	△3,131	4,312
		当期経常増減額	△26,081	40,184	△9,191	4,912
		コ 朔性市垣 恢 俄	△20,081	40,104	△9,191	4,912
2	経営	常外増減の部				
2.	(1)	経常外収益				
	(1)	引当金戻入益	1,622	0	0	1,622
		経常外収益計	1,622	0	0	1,622
	(2)	経常外費用	1,022	<u> </u>		1,022
	(2)	固定資産除却損	0	1,593	0	1,593
		経常外費用計	0	1,593	0	1,593
		当期経常外増減額	1,622	△1,593	0	29
		他会計振替額	24,459		0	0
		税引前当期一般正味財産増減額	0		△9,191	4,941
		法人税、住民税及び事業税	0		0	71
		当期一般正味財産増減額	0		△9,191	4,870
		一般正味財産期首残高	1,744,686		1,948,571	4,217,021
		一般正味財産期末残高	1,744,686		1,939,380	4,221,891
┃ Ⅱ 指第	定正明		, ,	,	, ,	, ,
117		基本財産運用益	304	0	0	304
		特定資産運用益	3,839		0	3,839
		一般正味財産への振替額	△303,143		0	△303,143
		当期指定正味財産増減額	△299,000	0	0	△299,000
		指定正味財産期首残高	318,160		0	318,160
		指定正味財産期末残高	19,160		0	19,160
Ⅲ 正明	味財産	E期末残高	1,763,846		1,939,380	